

※注意※

この台本は鑑賞用です。

無断配布、無断転載禁止。

この台本を使い、音声作品を作ることは  
有償無償問わず固く禁じます。

基本的に声優さんにお渡ししたままの状態の台本です。

制作の都合上、削除した箇所や言い回しが異なる箇所など  
微妙な違いがあるかもしれません。

右側の欄は演技指示や行動内容、心情などを書いています。  
音声と一緒に楽しむいただければ幸いです。

ん…

あれ？ここは…どこだ？

お前も起きてたのか

おい…お前、ここがどこか知ってるか？

学校からお前と帰って、そこから記憶が無いんだが  
知らない…よな そうだよな

扉も窓も無い、真っ白い部屋…スタジオか？

スタジオにしては狭いし、六畳くらいしかないよなあ

それに部屋には机しか置いてないし…

ん、机の上になにか置いてあるな  
手紙か なになに

「横に置いてある小瓶の中身を全て飲んでください」  
「全て飲まなければこの部屋から出られません」…？

小瓶ってこれのことか？ いち、に、さん…全部で 10 本、と

そういうことか、童話でもあったな  
ドリンクミーって書いてあるビンの中身を飲むと、  
体が小さくなつて…っていうやつが

さて この中身は何だろうな？

まあ、一番考えられるのは毒薬だろうな

はたまた童話みたく体の大きさが変わる物か

ただ 10 本あるのが謎なんだよな

毒薬だった場合、あいつに飲ませるのはまずいだろう  
ただでさえあいつはあまり体が強くないのだから

相談してみてどちらが飲む飲まないで言い合うのもしようにあわない  
とりあえず一本飲んでみるとするか

★幼なじみ(聞き手)と謎  
の部屋で気を失っていたところからスタート

★目覚める

★目覚めたてなので  
ゆっくり

★少し動搖している

★辺りを見回し部屋の様子を探る

★机に置いてあった手紙を手に取る

★淡々と手紙を読み上げる

★少しゆっくりめに数を数える

★心の声スタート  
★冷静に考察

★疑いながら

★小瓶の蓋を開け、中身を口の中に入れる

ん、なんだこれ 栄養ドリンクか？ 甘いのに微妙にエグい味が…  
中身は高麗人参、ガラナ、マカ…ってところか？  
もしかしてこれは…、精力剤？

…って、精力剤？！ これは媚薬の可能性があるのでは？！

★味を見つつ飲む  
★あまり美味しい  
★中身を探るように、  
ゆっくりと言う  
高麗人参(こうらいにんじん)  
★自分の考えに驚き、慌てる

★心の声終わり

あ、ああ、多分大丈夫 なんともない

媚薬なんでもの、こいつに飲ませるわけにはいかねええ！  
飲まれないうちに全部飲まねば！

★冷静を装うものの、動搖を隠しきれない

★心の声スタート  
普段冷静に喋っている  
時とは打って変わり、荒ぶっている感じ  
★心の声終わり  
★10本一気に飲む

★「よく分からないものを  
一気に全部飲んで大丈夫だったの？」の返答。  
★ツンデレっぽく

フー… これでよし  
ってなんだよ、その目は 大丈夫に決まってるだろ  
飲んだら即死ぬようなものが入ってるとは到底思えない  
それに、お前にもしなにかあつたら…い、いや、なんでもない

★10分程経過する

フー…  
ん…大丈夫、大丈夫だから 気にするな  
しかし、この部屋暑いな お前は平気か？

★薬が少し回ってくる  
★少し熱っぽい感じ

全て飲まなければこの部屋から出られません、  
とか書いておいて未だになにかが起こる気配が無いんだが、  
どういうことなんだ？

全く、ここに俺たちを閉じ込めたやつは一体何を考えているんだか  
俺とお前に恨みでもあるやつなのか？ それにして理解不能だ  
こんなところとつと出て、さっさと家に帰って寝た…い？

★呆れて  
★「さっさと～」から様子  
がおかしいことに気が付く

あ…れ…なんで…俺…倒れて…？  
やっぱ…頭が…回らない…  
体に…力が…入ら…

★薬がどんどん回ってくる  
ここから若干吐息混じりに  
ややゆっくりめの言い方に  
(オーバーな表現にならないようにお願いします)  
★「大丈夫？！」の返答

だいじよ…大丈夫だから…  
心配するな 毒薬ではなかった  
毒薬、ではなかったんだが…多分、その…  
媚薬…だったみたいだ  
だから、その、あまり俺に近づかないでくれ

★言いよどむ  
★言いにくそうに、ゆっくりと、歯切れが悪く

(間)

び、媚薬について知らないとか言わないよな？まさか  
はー… 媚薬っていうのは性欲を増進させる薬のことだ  
そんなことも知らないとかお前は本当に子供みたいだな

★「媚薬って何？」の返答 呆れつつ

怒るな怒るな…  
ただでさえ薬が回っているのに、余計に悪化しそうだ

★「こ、子供じゃないもん！」の返答

あ、あんまりこっちを見るなよな  
その、媚薬が効いてているのか…勝手に反応…してるんだよ

★勃起している  
★「反応って？」の返答

わ、分かっていないんだったらしい 気にするな  
俺を見ずにいてくれればそれでいいから

★扉が開くSE

と、扉が…開いた…？最初こんな扉無かったような…  
まあそんなことはどうでもいいか よかった、これで家に帰れるぞ

★安堵

	<p>★吐息混じり終了</p> <p>★扉の向こう側に行く</p>
<p>ま、また部屋…？マジかよ</p> <p>布団が一組置かれるけど…さっきの部屋には無かったよな？ …ん？また手紙が置いてあるな</p> <p>「10回射精してください。10回射精しなければこの部屋から出られませ…ん？」 は、はあああ？！何だよそれ！ ん、んん と、とりあえず続き、読むぞ</p> <p>「冷蔵庫には小瓶と軽食があります、どうぞご自由にお召し上がりください」</p> <p>コンビニ弁当と、惣菜、飲み物は一…小瓶だけか 小瓶はまた10本、と はああ…</p> <p>何が盛られているか分かったものじゃないし、 安易に冷蔵庫の中の物を口にするなよ？</p> <p>…さて、どうしたものか しゃ、射精、しかも10回も… ま、まさかとは思うが、お前、射精くらいは知ってるよな</p> <p>あ、あからさまに顔を赤らめるな！ お、俺だって付き合ってもいない幼なじみのお前と、セ、セ、セックスなんてしたいわけないだろう！</p>	<p>★布団の上に手紙が置いてあるのを見つける</p> <p>★怒る ★「ん、んん」は咳払い</p> <p>★動搖を抑えて冷静に読み上げる</p> <p>★冷蔵庫を開けるSE ★「はああ…」は溜息</p>
<p>う…騒いだら媚薬が回ったみたいだ…</p> <p>言っておくけど、お前とセックスはしない、からな お前だって、俺となんかとセックスしたいわけでもないだろうし</p> <p>それに…射精しないと出られないということは、射精をすれば方法は別に何だっていいんだよな？</p> <p>俺はこの部屋で一人で…お、オナニーして、射精してるから、さっきの部屋に戻って耳ふさいでろ</p>	<p>★ツンデレっぽく</p> <p>★布団に倒れる</p> <p>ここからやや吐息混じりに</p>

って扉、消てる？ 嘘だろ…

あああ！クソ！ 布団でもかぶって耳をふさいでろ！  
クソ、クソ、クソ！ なんで俺がこんな目にあわなきやいけないんだ…！

こっちは媚薬のせいでオナニーしたくてしょうがないのに、あいつだけ  
平然としてやがって…！  
いやあいつがド淫乱になつても困るが！

ん…う… 媚薬のせいか…いつもするより…気持ち…いい  
…ふ…んつ…ん…ん…つ  
オカズも何も無くてもここまで気持ちいいなんて…クソッ  
ん、んんつ…つ うつ…つ

もう、出た… あいつが近くにいるっていうのに、俺ってやつは…

これで4回…か

媚薬のおかげか、何度射精しても尽きそうにないのはいいんだが、  
流石になにも見も聴きもしない状態でオナニーするのは飽きてきた

あいつが脱いで、胸でも見せてくれれば…  
いやいやいや！ なんつこと考えてるんだ、俺！  
でも、この状態あと6回射精できる気がしない…

お、おい お前、ちょっと お願いがあるんだが…  
この部屋から出たら絶対に忘れるから、その、む、胸を…見せてくれないか

そ、その、一人で黙々とオナニーして、10回も射精するのは難しい…

お、俺だって、普段からお前の胸なんて見たいって思ってなんかない！  
た、ただ、この部屋から出るためには仕方がないことなんだ、うん

★前にいた部屋の扉が  
消えていることに気が付  
く

★布団を投げつける

★吐息混じり終了

★心の声開始

★自分の手でしごき始める

★射精 SE

★呆れつつ

★射精 SE 3回 ティッシュを取る音 1回

★若干の疲労感

★ふと考え方  
★…も、我に返る

★心の声終了

★歯切れ悪く

★ツンデレ

ん…っ！！

悪い ちょっと見させてもらう…

お、お前は、俺がオナニーしてるところを見なくていいからな！

★自分にも言い聞かせるように

★ヒロイン、胸をはだけさせる

★刺激が強すぎて驚く

し、しかし、見ない間に大きくなったんだな 小さい頃プールに行った時なんてふくらみのかけらも無かったのに

今じゃそんな、大きくて、柔らかそうで…

し、しようがないだろ、お、俺だって男なんだから、女の胸くらい、き、興味を持つ

ん…っん…っ

★ヒロインの胸を見ながらしごき始める

★射精

これで射精は5回目か…ようやく…折り返し地点だな

ってうわあ？！ちょ、ちょっとお前、何して！む、胸！俺の顔に当たってるから！

★ヒロイン、主人公の顔を自分の胸に寄せる

お前は手伝わなくていいんだよっ！さ、触るな！

★ヒロイン、主人公のペニスをしごき始める

私でもこれくらいできるって…、そんなバカなこと言…んっ、あ…っあつやめ…っ んっ ああっ あっ… あああ…  
くそ…っお前がその気なら…っ んっ 俺だって…っ

ちゅっ ちゅっ ちゅううううっ

お前の乳首…っ吸ってやるんだからな…！んっ…ふ…っ

ちゅっ ちゅっ ちゅうううっ ちゅっ  
んっ ふ…っふ…ふ…っ ちゅっ

★ヒロインの乳首を吸い始める

んんんうううつつ！  
うつ 出た…出たからちょっと、休ませ…んんつ？！

★射精 SE

やめっ…！やめ…ろっ…んんつ！やめろって言って、あつあああつ！

な、なんでお前目がすわってるんだよ？！ち、乳首くらい吸ったくらい  
で怒るなよな！

あああつ、あ…つやめろ、やめろって…！！  
そうやって、緩急つけて、しごくなつ…てえつ！

あつ、あ…ああつ、あああつ！

★しごき続けるヒロイン

ふ一…ふ一…ッふ一一一ッ…ッ

★射精 SE

★息を整える

お、お前、顔に精液付いてるぞ…  
や、やめろって言ったのに、お前がやめないから  
お前のせいだからな、お、俺は悪くない

★ちょっと偉そうに

これあと3回…か も、もうお前は手伝わなくていいからな

★冷蔵庫を開ける音  
★ヒロイン 媚薬を飲む

おい、お前…なんで媚薬を飲んで…！？正気か？！  
こ、こんなこと、俺だけがしてればいいんだよ、お前が責任を感じる必  
要なんてないんだよ！

★ヒロイン 下着を脱ぐ

やめろ 俺はお前に同じような目にあってほしいわけじゃない  
それにお前がなにかしたってカウントされないんだから、無意味だ

★慌てながら、まくしたてる  
ように諭す

な、なんだよ お前にしごかれながら、お前のこ、股間を見て、興奮しろってことか？

違う？じゃあ、なんだって… え？手を出せ？

つつっ！！ちょつ、ちょ！！お前、自分のしていることが分かっているのか？！

あ、あ、指、お前の性器の外側、ふれ…触れて…！

あ、あつたかい… 中ってこんなに熱くなってるんだな…  
こんな…とろとろで…ぐちゅぐちゅで…

はつ も、もう知らないからな こんなことしてただで済むと思うなよ

★ヒロイン 主人公のペニスをしごき始める  
★ヒロイン 首を横に振る

★ヒロイン 主人公の手を持ち、自分の性器の場所まで引き寄せる

★主人公の指にヒロインの性器に触れる  
★水音

★ヒロインの性器に主人公の指が徐々に入っていく

★我に返る

…つか、何で経験も無い俺がこんなことしなぐちやいけないんだ…  
コイツだって、経験が豊富ってわけでもないだろうし  
あークソ…漫画とか AVとかの知識しかないのでぶつつけ本番でこんなことするはめになるとか…不本意すぎる…  
もっとちゃんと勉強してからだな…

★独り言

★独り言終了

…あ、いやなんでもない、こっちの話だ気にするな

…フツ お前も媚薬が回ってきたみたいだな  
いつも真面目そうにしてる顔がとろけてるぞ

ついたたつ そこはもうちょっと優しく扱ってくれ  
調子に乗った俺も悪かったが…

★主人公、ヒロインに手マン

★ヒロイン、主人公のペニスをやや強めに握る

痛かったらちゃんと言えよ？

★ヒロイン、ペニスをしごき始める

こうして…こうか？

★主人公、指を動かす

(興奮してる感じの熱っぽい呼吸音 10秒)

★主人公、黙々と指を動かす

★息が荒い感じにならないように

…もしかして、お前って普段オナニーしてるので？  
想像してたよりスムーズに指を出し入れできたから…その…  
わざわざ聞くまでもない、か…

コツ掴んできた気がする 多分…  
お前も、段々しごくの上手になってる

だってほら、お前の手止まってる  
俺の指、気持ちいい…のか？

そうだ、ちょっと待ってろ

★主人公、ヒロインの性器から指を引き抜く

この媚薬、結構とろみがあるから、ローションがわりになると思うんだ

★冷蔵庫から媚薬を持ってくる

あ、悪い…冷たかったか  
あたためるから、もう一度ここに指…入れるぞ

★媚薬をヒロインの股間に垂らす

反応、良くなったな ぎゅって指を締め付けてきた…  
イきそうになつたら、俺のことは気にせずいつでもいってくれ

★主人公、ヒロインの性器に指を挿入する

んつ…お前も俺のことをイカせようとしてるのか？  
…忘れてた、本来の目的は俺の射精回数だったもんな  
お前のここをいじるのに夢中になつてすっかり忘れ…  
んんつ

★ヒロインも主人公のペニスをしごき始める

ほら、ほら…イケッ

んつん…んん…つ んうつ

あ…イク…イク…ッ  
お前も…つイキそうなのか?  
じゃあ、一緒に…イこう?

うあ…あつ…あ…やば…つ射精…止まらない…つ

んつんううう！

ふ…ふ…ふー…

これで10回…  
ようやく終わった…か…

ほ、ほら、服着ろよ お前だって好きで脱いだわけじゃないだろ?

何今更照れてるんだよ  
…俺だって恥ずかしかったよ

また扉が… 一体どういう仕組なんだ?これ

別の部屋に移動すると前の部屋に行く扉が消えるということは、この部屋も出たら戻って来れないんだろうな

冷蔵庫の物、念の為食べておくか  
あの扉も出口じゃなくて、また次に部屋があるかもしれないし、食べ物の調達はここで最後かもしれない  
餓死してしまっては元も子もないからな  
残った小瓶は持つていこう 貴重な水分だ  
…積極的に飲みたいとは思わないけれど

★「んんつ」は咳払い

★誤魔化しながらヒロインに手マン  
★ヒロインも負けじと手コキ

★射精

★射精 SE3回

★ヒロイン服を着る

★扉が開く音

(間)

★ご飯を食べている最中に話している

…悪かった いくら媚薬が効いていたからっていって酷い真似をしてこの部屋から出たら、お互い今日のことは忘れよう今まで通り、普通の幼馴染のままでいような

流石に…ちょっと疲れたな  
ご飯を食べたら…眠気が…  
お前もちょっと寝ておけ…よ…

(寝息 10秒くらい)

★主人公眠気に襲われる横になる

ん…  
夢オチを期待してたんだが、夢じやなかつたか  
時計が無いから、どのくらい寝たのかも分からぬしで

そろそろ先に進むか  
この扉の先が出口だといいんだが

★二人共眠る

★起床

はあ…だよなあ…  
また部屋…か

というか今までの部屋と違つて内装豪華だな  
天蓋付きのベッドなんて初めて見た  
ピンクのライトは趣味が悪いとは思うが、この際どうでもいいな

★扉を開ける

★ラブホテルのような部屋

「3回中出しをしてください、3回中出しをしなければこの部屋から出られません」

「避妊用の薬は机の上に、媚薬は冷蔵庫の中にあります」…と

★手紙を見つける

…フーーーーー…  
お前、キヨトンしてるけど、中出しが何か分かってるのか?  
分かった上で天然ぶってるとか知らないけどさ…

どうどう…その、お前とセックスしなきやいけなくなつたってことだ

こ、こればかりは俺一人だけじゃどうしようもできないというか、お前にも手伝つてもらわなきやいけないというか  
いや今まで散々お前に手伝つてもらつてきたんだが！  
その…恋人でもない、ただの幼馴染とセックスをするのは俺の信条的にも反するというかなんていうかその一！

★めちゃくちゃ動搖し、若干早口に

んんっ？！んむっ…んつんっ… ふはっ

<p>何す…っ！ つんつんうつ、ん…んつん…んんん～～っ！ ふはっ…つ ど、どういうつもりだよ…！ 媚薬の飲みすぎで頭がおかしくなったの か…？</p> <p>…いいい、言っておくけど、好きでもない人間と無理してセックスする 必要なんてないからな、きっと打開策が他にあるはずだ</p> <p>だから冷静にな…んっ…！ ?んう…んっ…んっ…んっ… ふあ… んっちゅ…つれる…つちゅつ…ちゅつ… ふはつ</p> <p>は…は…は…は… な、何度もキ、キスして、一体どういうつもりだよ …！ この部屋は何度キスしたって出られるわけじゃないんだぞ</p> <p>いや、まさか、まさか…？ も、もしかして…お前、俺のことが好き、とかなんてことは、そんなことは ない…だろ？</p> <p>は…え…？ も、もう一度言ってくれ、頼む</p> <p>い、いやもうキスはいいから！</p> <p>…お前の気持ちは分かった、お、お前は、俺の事がす、好き…なんだ な…？本当に本当なんだな？</p> <p>そ、それなら実に合理的だな！両想いってことじゃないか！ セックスをしても何の問題もないな！ははは！は…は… (軽く深呼吸)</p> <p>お、俺も！お前のことが…その、好き…だ こんな変な部屋に閉じ込められて、流されるまま、ただの幼馴染のま ま、お前とセックスなんでしたくない…から…その…ちゃんと気持ちを 伝えられて、良かった</p> <p>この部屋に閉じ込められたからセックスするんじゃなくて、好きだから、 …その…したい</p>	<p>★ヒロインキス</p> <p>★ヒロイン、もう一度無理 矢理キス</p> <p>★照れ半分、心配半分</p> <p>★ヒロイン、もう一度主人 公にキス</p> <p>★ディープキス</p> <p>★ヒロイン「好き」</p> <p>★ヒロイン、顔を近づけ る</p> <p>★照れを誤魔化しながら も隠れてない感じ</p>
---	---

…うん…好き、だから…うん…

★自分の言った言葉を  
反芻するように

今度は…俺からキスしても、いいか？

目はつぶってろ、恥ずかしい、から

★ぶっきらぼうに照れつ  
つ

ちゅつ

★軽いキス

じゃ、じゃあ…ベッドに行こう…か

★媚薬と薬を飲むヒロイ  
ン

★二人、服を脱いでベッ  
ドに

俺、経験無いから、上手くできるか分からないけど…、その…うん…

優しくする、から…

★抱きしめて耳元で囁く  
感じで

お前の体…肌…柔らかい…

★主人公、ヒロインの  
体、胸に触る

心臓、すごくドキドキしてるし、お前も緊張してるんだな…

じゃあ、入れるぞ…

★挿入

ん…ん…ん…ん…  
っはいっ…たぞ…全部…

動いていく、から…、痛かつたり嫌だったら言ってくれ…

んっ…っは…っは…んんんっ

ふ…んっ…んっ…んんっ

は…んんん…んっ…！

初めてセックス、したけど…んっ、こんなに…んっ気持ちいいものなん  
だな…っ

お前にも…んっ気持ちよく…なってほしい…っ

んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅふっ…ちゅ…れる…つ

★キス→ディープキス

は…は…つ こんな感じや…あつという間に出来そうになる…つ

んああつ？！そつそんな締め付けるなあつ！

★ヒロイン、ペニスを締め付ける

やめ…つやめ…！ああつ、あつつ  
出る、出る…つ出ちやう、から…！

んつんつ んつ…んうつ！

あ、ああ…つ あ…、あ…

★射精

はつ…はつ…は…つ…つんつ…

これで一回…つ

こんな気持ちいい…のをつ、あと二回もするとか…正気を保てる気がしない…つ

★ひとしきり射精し終わる

クソ…不本意だが…媚薬、飲も…

んつんつんつ…ふはつ

★媚薬を飲む

…そうだ、お前のここに、さっきみたいに媚薬を垂らしてセックスすると…気持ちいいんじやないか

★媚薬が効いてとろ一  
んとしてる感じ

ほら…やっぱり…つんつ…

★媚薬を垂らす  
★挿入

んっ…さっきより締め付けてきて…つ

媚薬の効果もあるんだろうが…つ何度も射精しても…つんつ…キリが無  
さそうだ…つ

★ピストン

…つんんつ…んつ…はつ…んんんつ  
んつんつ…お前の奥…すっごく熱くて…つ腰つ止まらない…つ

んつ…つ…つはつ…はつ…ああ…つ  
気持ちいい…つ…きもち、いいい…  
いく…いく、いく、いくつ

んんんんつ…！

ん…つは…つは…つ んつ…

★射精

このまま抜かずに、もう一回中に出すから…っ

んっ…っははは…はあつ  
うあ…つあつ、あつ、ああつ…

媚薬と、お前の愛液と俺の精液で…っぐちやぐちやになっててっ  
…！  
頭までぐちやぐちやになりそうだ…！

お前もイきそう…なのか…っ？  
じゃあ…つ俺も…つ奥突いてやるからつ

んつんっんんんんっ  
んっ…ああつ、あああつあつ、あつ…  
いけ…ついけ…つ！ いけえ…！

あああああつ！  
あつ…ああつ、あ…つあ………

★ピストン

★一回目、二回目より息  
が荒い感じで

★ピストンを早める

★ヒロイン、主人公絶頂  
+射精

★セックス終わり

あ…扉が…開いた  
これでようやく終わった…

★疲れ果てて放心気味  
で

ここまで内容からして、次は出口だろう  
うん、きっとそうだろう、そう信じたい  
これ以上過激なことを俺たちに強いるなんてないはずだ、うん

★一旦休憩をしてから服  
を着替え、冷静になって  
る

★扉を開ける

ん？ 真っ暗…？

つわあああああ！？ 床が、無いいいい？！

おい！俺の手、しっかり握っていろよ！  
絶対に、絶対に！現実に戻ってやるんだからな！

★歩みを進める  
★扉を開けると部屋には  
床が無く、落下していく  
二人

★風が吹く音  
★主人公、ヒロインの手  
を握る

ん……んん…?  
ここは…どこだ？学校か？家か？それとも通学路か？

★目がさめる

俺にはどう目をこらしても、一番最初にいた部屋にしか見えないんだが  
…

★辺りを見回す

えーーーーと…

無限ループって、怖くね？